

同性婚訴訟から国際人権を考える

同性間で婚姻できない現行法の違憲性を問う「結婚の自由をすべての人に」訴訟において、昨年3月17日札幌地裁は現行法の規定が憲法14条1項に違反するとの判決を下しました。また、同じ訴訟の関西弁護士団では、大阪地裁の判決を今年6月20日に控えています。

婚姻ができないことによって、同性同士のカップルは、税法上の制度が利用できない、法定相続権がない、一方が外国人の場合に配偶者ビザが取得できない、子どもがいる場合に一方しか親権を持っていないなど、様々な不利益を被っています。また、異性同士のカップルには、婚姻という公証をされ社会的な承認が得られる選択肢があるのに対して、同性同士のカップルにはそれがありません。国際的にはオランダで2001年に初めて同性婚が法制化され、現在までに30以上の国・地域で法制化が進んでいます。

このたび、HRN 関西グループでは、HRNの活動を広く知っていただくために、若手弁護士ないし司法修習生を主な対象とした(その他の方の参加も歓迎します)イベント、「同性婚訴訟から国際人権を考える」を企画しました。イベントでは、同性婚を巡る「結婚の自由をすべての人に」訴訟関西弁護士団の三輪弁護士からは大阪地裁判決の報告、青山学院大学の谷口教授からは同性婚を巡る国際人権の潮流や発展などをお話いただき、議論を深めたいと考えています。皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

日時：2022年7月12日(火) 19時00分～
(18時45分受付開始)

場所：大阪弁護士会館1205室
+ZOOM配信によるハイブリッド形式

参加費：無料(※要事前申込み)

内容：

1 結婚の自由をすべての人に訴訟・関西弁護士団からの報告

報告者：三輪晃義さん(HRN関西グループ)

2 同性婚と国際人権

講師：谷口洋幸さん

(青山学院大学法学部ヒューマンライツ学科教授)

3 質疑応答

【お申し込み・配信 URL・お問い合わせ】

斧 参加を希望される方は、7月12日(火)18時までに下記Googleフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/sU6Uynn2hzxJAEZo6>

斧 ZOOM配信のURL:

<https://us02web.zoom.us/j/86058969028?pwd=YUhKeHhpZE9YL2VaSHJHK2xpazFxZz09>

※配信に参加される方へのお願いと注意点

- ・本イベントは、若手弁護士ないし司法修習生を主な対象としたイベントであるため(その他の方のご参加も歓迎します)、配信は通常のZOOMミーティング形式で行います。このため、登壇者だけでなく、参加者もZOOMで設定されている名前が他の参加者に見える状態になりますのでご了承ください。
- ・ZOOM参加時には、ZOOM上の名前が、申込時に記載していただいた氏名に一致することをご確認ください。事前申込みが確認できた方のみ、ミーティングへの入室を許可します。

斧 お問い合わせ: hrn-kansai@hrn.or.jp
(ヒューマンライツ・ナウ関西グループ)



Human Rights Now

＜主催＞ 認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ関西グループ

ヒューマンライツ・ナウ(HRN)は、法律家や研究者、ジャーナリスト、NGO関係者等が主体となって、2006年に設立された、世界で確立された人権水準を内外で実現するための国際人権NGOです。

国境を越えて世界、特にアジア地域の人権侵害をなくすため、侵害に苦しむ地域での事実調査、実態の告発と意識喚起、政策提言とアドボカシー、草の根で人権を守る人々への支援とエンパワメントを通じて、人権状況の改善のために活動しています。

2008年から活動をはじめたHRN関西グループでは、HRNの女性プロジェクト、ビルマプロジェクト、中国プロジェクト等の企画に携わり、現地への訪問や報告書の作成などを担当してきました。